様式１

実行委員会等の透明性の確保に向けた公表資料

１　実行委員会等の名称

北海道胆振地域公共交通活性化協議会

２　実行委員会等の概要

（１）設置目的	地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成19年法律第59号）第６条第１項の規定に基づき、地域公共交通計画の作成及び実施に関する協議を行うため	
（２）設置理由・妥当性 ※該当箇所に〇を記入（複数回答可） ※ア～ウ以外の理由等がある場合はエの括弧内に内容を記入	ア　専門的知見等の情報の活用が可能	◯
	イ　外部資金・設備の活用が可能	
	ウ　人的ネットワークの活用が可能	
	エ　その他（　法律で協議会の設置が規定されている　）	◯
（３）設置年月日（廃止予定年月日）	令和5年4月4日	
（４）委員構成・役割	別添のとおり	
（５）収支計画	別添のとおり	

３　事業概要

（１）事業名						
（２）事業目的						
（３）実施概要						
実施予定日（期間）						
年度予算額（千円）		千円	総予算額（千円）		千円
【内訳】道負担金		千円	※複数年度にまたがる事業の場合は記入	【内訳】道負担金	千円
国補助金		千円		国補助金	千円
その他		千円		その他	千円
業務委託の有無	あり					
	なし					

４　事務局体制

事務局長 ※該当箇所に〇を記入	道職員	◯	職名	胆振総合振興局地域創生部地域政策課長
	外部			
道職員数（人）		3	人	
その他職員（人）		0	人	
【内訳】	専任		人	
	兼任		人	
監査方法		年度終了後、協議会監事２名による監査を受監		

北海道胆振地域公共交通活性化協議会　構成員

別表（第4条、第7条関係）

区分	団体名	職	備考	構成員	
				協議会	幹事会
地方公共団体	北海道胆振総合振興局	副局長		会長	
		地域創生部長		副会長	幹事長
	室蘭市	都市政策課長		監事	○
	苫小牧市	未来創造戦略室交通戦略担当課長		監事	○
	登別市	市民協働グループ 交通・市民生活主幹		○	○
	伊達市	企画課長		○	○
	豊浦町	総務課長		○	○
	壮瞥町	企画財政課長		○	○
	白老町	企画政策課長		○	○
	厚真町	まちづくり推進課長		○	○
	洞爺湖町	企画財政課長		○	○
	安平町	政策推進課長		○	○
	むかわ町	総合政策課参事		○	○
公共交通事業者等	北海道旅客鉄道株式会社	総合企画本部地域交通改革部長		○	
	道南バス株式会社	営業推進室長		○	○
	あつまバス株式会社	営業部営業課長代理		○	○
	室蘭ハイヤー協同組合	理事長		○	
	苫小牧ハイヤー協会	会長		○	
	胆振西部ハイヤー協同組合	理事長		○	
道路管理者	北海道開発局室蘭開発建設部	道路計画課長		○	
	北海道胆振総合振興局室蘭建設管理部	地域調整課長		○	
公安委員会・警察	北海道警察本部	交通部交通規制課長		○	
公共交通利用者	室蘭商工会議所	副会頭		○	
	苫小牧市社会福祉協議会	総合支援室長		○	
	北海道登別洞爺広域観光圏協議会	事務局　登別市観光経済部 観光振興グループ総括主幹		○	
	北海道高等学校PTA連合会胆振支部	支部長		○	
学識経験者	室蘭工業大学	教授		○	
	北海道地方交通運輸産業労働組合協議会室蘭地区交通運輸産業労働組合	副議長		○	
北海道運輸局	室蘭運輸支局	首席運輸企画専門官		○	○

北海道胆振地域公共交通活性化協議会
令和８年度収支予算

【収入の部】　（単位：円）

款	項	目	予算額	備考
1 補助金	1 補助金	1 補助金	0	
2 負担金	1 負担金	1 負担金	100, 000	道負担金
3 繰越金	1 繰越金	1 繰越金	675, 338	令和7年度予算 からの繰越金
4 諸収入	1 諸収入	1 雑入	0	―
収入合計			775, 338	

【支出の部】　（単位：円）

款	項	目	予算額	備考
1 運営費	1 調査費	1 調査費	0	―
	2 会議運営費	2 会議運営費	100, 000	協議会開催費用 （報償費･費用弁償）
	3 計画事業推進費	3 計画事業推進費	0	
2 事務費	1 事務費	1 事務費	20, 000	事務局事務費用 （口座振替手数料等）
3 予備費	1 予備費	1 予備費	655, 338	
支出合計			775, 338	